

データ分析と教育実践

— 「誰一人取り残さない学力の向上」
の実現に向けて—



【開催日】全3回（詳細は下記を参照）

第1回 令和6年12月17日（火）

第2回 令和7年1月17日（金）

第3回 令和7年2月18日（火）

※開催時間はいずれも15:30～17:00

本研修では、データ分析を教育現場に導入し、実践力の向上、新たな課題解決策の獲得、教育の質向上により効果的な指導・学習を実現するための実践的な知見を共有することを目的とします。

第1回

庭山 和貴 氏
大阪教育大学 准教授

＜研修会のテーマ＞

「問題行動データの集積・分析方法と
行動支援計画の立案について」
— ポジティブ行動支援（PBS）の観点より—

問題行動が多く見られる学年・学級について、データの収集方法とそれに基づく学年・学級規模の行動支援計画の作成方法を、ポジティブ行動支援（PBS）の観点から紹介する。

第2回

野田 航 氏
大阪教育大学 准教授

＜研修会のテーマ＞

「児童生徒の学校適応等のデータを分析し、フィードバックした事例の紹介」

メンタルヘルス、学力等に関するデータを収集し、「将来的な課題の予測」を行い、事前に手を打つことを重視した取組事例を紹介する。

第3回

中村 航平 氏
大阪教育大学 特任講師

＜研修会のテーマ＞

教育データ活用入門
～ダッシュボードを使った授業改善の
あり方について～

近年、教室にデジタルツールが導入され、教育データがビックデータ化している。本研修では、様々な可視化手法を紹介し、ダッシュボードの実操作を通じて教育現場への活用方法を探る。

申込方法

各回それぞれについて、以下URL もしくは QRコードより予約フォームにアクセス願います。

第1回 12/17（火） <https://forms.gle/YBUUJRez42hw1jSZ8>

第2回 1 /17（金） <https://forms.gle/J4RDLfUsd79n5vUD7>

第3回 2 /18（火） <https://forms.gle/ij3svJpfKbBtaBSS7>

申込 期

[12/17 開催分]令和6年 12月15日(日) まで

[1 /17 開催分]令和7年 1月10日(金) まで

[2 /18 開催分]令和7年 2月11日(火) まで



（第一回）



（第二回）



（第三回）

対象・定員等

教育委員会等の指導主事

（参加形式：対面・Zoom 対面定員：40名）

※Zoomの招待コード等は後日送付します。

アクセス

大阪教育大学 天王寺キャンパス
みらい教育共創館3階 未来型教室



【お問い合わせ先】

大阪教育大学 学術部 学術連携課 社会連携係 (072-978-4023)

Mail: renkei@bur.osaka-kyoiku.ac.jp